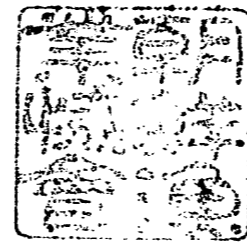


朝鮮漁業協會才六回巡邏報告



3-1791

0093

廿三日	晴	北風	無名島障在
廿四日	晴	北風	午後六時無名島霧于前八時由利島着
廿五日	晴	北風	午後六時由利島霧于前八時由利島着 無名島障在吹手障在
廿六日	曇	北風	風波深在
廿七日	曇	北風	無名島障在島霧于前八時由利島着 午後八時由利島霧于前八時由利島着
廿八日	曇	北風	午後八時由利島霧于前八時由利島着
廿九日	晴	北風	午後八時由利島霧于前八時由利島着
三十日	晴	北風	午後八時由利島霧于前八時由利島着
十一月一日	晴	東風	午後八時由利島霧于前八時由利島着
二日	晴	北風	午後八時由利島霧于前八時由利島着
三日	曇	西風	午後八時由利島霧于前八時由利島着
四日	晴	北風	午後八時由利島霧于前八時由利島着
五日	晴	北風	午後八時由利島霧于前八時由利島着
六日	曇	北風	午後八時由利島霧于前八時由利島着
七日	曇	北風	午後八時由利島霧于前八時由利島着
八日	曇	北風	午後八時由利島霧于前八時由利島着

本邦船、捕獲の多きは、此の故同小異、其利、獲一、日、獲獲、高瀬、味、
獲獲、三、日、子、真、券、ア、ト、民、間、カ、加、ナ、レ、ハ、青、天、千、日、空、獲、ミ、テ、盛、日、ナ、リ、
出、漁、也、モ、ミ、テ、細、繩、七、艘、(奉、進、一、艘、三、人、ト、ス、テ、計、十、八、百、廿、員、日、自、獲、高、
可、得、即、子、一、艘、四、百、廿、員、日、得、ル、割、合、ナ、リ、而、シ、テ、其、一、是、ハ、大、小、論、テ、平、均、五、
百、員、量、量、ヲ、保、ツ、テ、ナ、レ、ハ、八、百、員、ニ、テ、身、子、一、艘、一、日、捕、獲、高、八、十、尾、ヲ、
得、ル、モ、ナ、リ、

如斯一日捕獲高八十尾、得、ト、其、價、格、ノ、昂、然、ニ、ヨ、リ、ハ、或、ハ、引、合、リ、見、
ガ、レ、テ、ア、リ、後、来、ハ、恐、ヘ、テ、韓、人、ニ、放、賣、セ、ル、モ、シ、テ、五、百、員、平、均、一、尾、三、十、文、ニ、
放、賣、セ、シ、マ、リ、如、何、ニ、漁、獲、ヲ、テ、バ、ト、斯、ル、安、價、ニ、放、賣、ス、ル、中、其、引、
合、ノ、真、實、ハ、何、論、ナ、リ、然、レ、一、昨、年、之、ト、ガ、一、試、法、ト、シ、テ、信、切、船、ナ、ル、モ、シ、引、合、
本、邦、輸、送、ノ、豫、想、外、ノ、好、結、果、ヲ、奏、シ、タ、リ、ト、云、フ、故、ニ、韓、人、ニ、放、賣、
モ、尤、モ、不、利、ナ、リ、ヨ、リ、看、破、ス、ヤ、本、年、一、如、キ、ハ、恐、ベ、テ、此、指、切、船、ヲ、引、合、セ、サ、シ、モ、
一、テ、一、其、信、切、船、ヲ、本、邦、輸、送、ス、ト、韓、人、ニ、放、賣、セ、ト、一、我、何、ニ、差、ハ、レ、ヤ、請、
マ、次、項、ニ、述、ベ、ン、

此指切船、重、ク、香、川、縣、ニ、テ、今、年、初、メ、改、韓、ノ、際、船、主、(指、切、船、主、ト、
漢、業、者、ト、申、ス) 是、約、ヲ、締、結、セ、リ、而、シ、テ、其、定、約、ハ、出、漁、シ、魚、獲、ノ、子、
三、分、ニ、ヨ、リ、一、價、格、ヲ、是、レ、ル、モ、ナ、リ、然、レ、今、年、未、ダ、其、本、子、出、所、ニ、到、ラ、バ、ハ、
捕、獲、獲、多、ク、ナ、リ、不、而、シ、テ、其、價、格、一、定、セ、カ、レ、民、衆、ハ、高、松、如、員、日、自、獲、日、九、十、
一、價、値、ヲ、付、シ、居、リ、所、歟、已、ニ、述、ベ、シ、如、ク、一、尾、ハ、五、百、員、平、均、ヲ、保、ツ、テ、ナ、レ、ハ、
於、員、日、二、十、八、尾、以、テ、ナ、ル、モ、シ、テ、身、子、一、尾、ノ、價、値、九、十、五、員、ト、ス、之、ニ、韓、人、
ニ、放、賣、ス、ル、モ、シ、テ、文、ニ、述、ベ、シ、韓、人、ニ、放、賣、ス、ル、モ、シ、テ、韓、人、ニ、放、賣、ス、ル、

二、放、賣、ス、ル、モ、シ、テ、文、ニ、述、ベ、シ、韓、人、ニ、放、賣、ス、ル、モ、シ、テ、韓、人、ニ、放、賣、ス、ル、

... 獲ルルモノトスルハ其

... 獲ルルモノトスルハ其

... 獲ルルモノトスルハ其

... 獲ルルモノトスルハ其

... 獲ルルモノトスルハ其

... 獲ルルモノトスルハ其

... 獲ルルモノトスルハ其

... 獲ルルモノトスルハ其

... 獲ルルモノトスルハ其

... 獲ルルモノトスルハ其

... 獲ルルモノトスルハ其

... 獲ルルモノトスルハ其

... 獲ルルモノトスルハ其

... 獲ルルモノトスルハ其

... 獲ルルモノトスルハ其

... 獲ルルモノトスルハ其

... 獲ルルモノトスルハ其

... 獲ルルモノトスルハ其

... 獲ルルモノトスルハ其

... 獲ルルモノトスルハ其

... 獲ルルモノトスルハ其

... 獲ルルモノトスルハ其

... 獲ルルモノトスルハ其

... 獲ルルモノトスルハ其

... 獲ルルモノトスルハ其

... 獲ルルモノトスルハ其

人ノ人情ハ積々好良ニシテ漢民ハ未カ好意ヲ表セズ其ノ苦ト我ニ向テ
是レ善ヲ加ヘテ欲スルニシテ是レ厚キ我漢業者言語ノ不通ニシテ其ノ苦ハ
潜水器船ヲ醜聞ヲ流スル借果ナレバシ

四野島其人情至極善良ナリ本邦人ヲ敬慕スル援手アリ蓋シ一小島ニシテ
人更ニ其カラカハルニ由ルナラン乎

ハ七川島ハ野島リ距ル大里許巨嶺島ト一筆水ヲ隔テリ此間漸次漢民ヨリ
テ鐵ノ機噐ノ富メリ列キ其本邦ニ至ルハ留漢者甚ナリ人ノ人情ハ余リ
善良ナリ其ノ如ク已ニ頃日モ当地ニテ漢民ヲ庇護取テラレシ者アリ其一
班ヲ知ルバシ

漢民其情取テ後章ノ載ス

鎮梅ハ漢民之を方一ムトモテ我ヨリ島嶼ヨリ成リテ激テ其ノ事ヲ
産ス可シテ漢民甚ク慮ク本邦漢民ノ納屋ノ是レ我ニアル所ヲ奉ルハ
子ナリウードル手ヤ方ニ業アリ人情ハ余リ善良ナリ其ノ情ヲ依リテ被テ
大勢ヲ頼ミ厥歴ニテ以テ争鬪ヲ惹起サシトスルコトアリト云フ

(四) 園城ハ韓之ヨリ之ヲホイヤント云フ我ヨリノ島嶼ヨリ成リテ廢テ其ノ事ヲ
其鎮梅ニ比スレハ海岸線ノ屈曲甚シク且ツ我ヨリ半島ノ在ルアリテ鯨ノ
好漢情トス此地ノ人情未ダ善良ナリト云フバカラズ日清戦役以前ハ
我ハ日本人ヲ忌ムテ殆ト蛇蝎ノ如クナリシガ今ハ此ラト云フ

(五) 統管ハ政府統制使ノ在リテ所ニシテ今尙米地方隊ノ在リテ我漢業者
者此地ノ集ル糧米購置或ハ捕獲魚類販賣ト云々集マレ

野ノ人情ハ余リ事ヲサレ民暴害ヲ加フル如キコトナレシ一ハ地方隊
アガ為メナラシキ事ニ民地才隊長ノ如キハ権威ヲ振テ我ニ隨從
如キ面會ヲ離絶シ余ノ權ヲ之レト用フ是レ我ニ巡邏ノ何ニ
ハ知テサレニ事ナラシメ余ハ民地才隊長ノ如キハ
談キ大ニ感悟シ余ヲ如ク信テ我ニ隨從ヲ受ケテ中隊長以下
我船ニ来リ日韓人ノ信交ヲ温クシテ我ニ隨從ヲ命ジ其ノ如ク
是レ我ニ巡邏ノ如ク以テ未ダ官有ラザル所ノ權限ナリト而シテ實地
方隊長日本式ニ民地才隊長露國式教練ヲ受ケテモ由ナレバ
八百露混交セバ所アルモ知ルバカラズ

(四) 猪俣洞高支同龍章ノ統營東南面ニテ官所島本ノ權限
南ニテ自來類ハ鯛鮑海鼠ノ産地ナリ人情ハ猪俣洞ノ如ク
(五) 欲知島日本人鹿島ノ言フ本邦漁民碇泊スル所ニテ帆樑ノ林
恰モ本邦漁民ノ觀アリ人情甚々宜シ且ツ此地ノ限リ莫クモ
本邦語ヲ解スル一敬馬セバナリ

(六) 能良島ノ統營ノ前面ニ碇セル島子蛇頭ノ島トハ一里許ノ水ヲ隔
此地淡菜鮑ノ産地ニテ漁業ヲ九月ヨリ始マリ至五月ヲ以テ終
ル故ニ本邦漁民納屋ヲ設ケ碇留スルモノアリ本邦漁民
業ニ從事セル者アルガ一四半樽者ニテ獲ルトナリ

(七) 小南松島ノ産地トシテ其好望ノ地ニ在ラシニ附近ハ鯛ノ産地
ニ碇風ヲ為メ碇泊スルモノアリ人情好良ナリ大勢ヲ頼ミ金才ノ
産地ニ碇風免ヌカセサル
(八) 小南松島ノ南十五海里ニテ鯛ノ産地ニ富ム本邦漁民出

漢スルモノアリテ而シテ奥殺ハ彌チキリト云フ
人情ハ未カク詳ナラス

四羅島ハ二三ノ列島ヨリ成レリ其間各一ノ島ニテ
光能ハニテ所アリキ本島ト云フカマシマノ謂
テ辭ケルニ適シ後ニテ本島ヨリテ道セリ其間數ノ島
敬慕スルノ意アリキ其ノ一ヨリ我漢業吸會
歳分巡羅ノ影替ナシニ要テモナシカ

四羅山島ハ羅島ノ東南ニ在リ海岸ノ屈曲アリキ
其ノ中ニ島時比厚水陸ノ道アリテ人等
テリ

四統島ハ全羅道光仁縣ニ屬シ韓人稱シテ
漢者ノ集合スル所ニシテ其ノ人情積
ニシテ

四統島ノ之ニ無敵ノ島アリ成レリ
漢民ノ碇泊セルモノアリ人情未カク好良ナラス

四和砂島ハ羅島ノ西北ニ在リ本島碇泊出漁者
海底ハ泥土質ナリ以テ海水濁リ魚類ノ
其ノ到底其ノ懐積積リ見ル所ナシ本島
其ノ人等至リ善良ナカク感アリ

四和利島ハ羅島ノ東北ニ在リ避風ノ為メ碇泊セル所ナリ
其ノ人民ノ人情最

學求ナレバ韓民ヲ羅集シ之ガ談判ヲ請ミテハ彼レハ彼來ノ慣習
ニシテ之ガ請求ヲナシスモノナリト言ヘリ故ニ余ハ日韓條約ノ報旨ノ
談論ニ懇心論シテハ漸クハ快リタルカノ如ク尙後日本韓民ニ向テ便利
ヲ與フニ由論而カモ地稅金ヲ請求スルガ如キコトハ快クテサカレバト
言ヒ接看ヲ示シテス

(三)國城郡武倉田ニテ日韓民爭鬪ニ韓人ノ下、幸陽ヲ買ハシメタルニ
ヨリ韓人ノ賣文ヲ取リタルト聞及ヘト即チ鹿島縣花蔭村ニ
ニテ始メ其鬪ヲ取上テ著實屋船ニ移テトセシガ屬々韓人集來
リ鬪ヲ買ハレトモテ止マズ鬪スルニ拘ルル後ハ無味ニ之ヲ擯出し所カ

ニ無休ヲ毀サシ許リ騷動ノ為ニ一時ニ戲談ナリト思ヒ居タリシモ益々
其横暴ノ漸クムテ之ガ防衛ヲナサレト欲シテ又抗シタルヲ以テヨサノ
買傷ヲ蒙リタルモノアリトハ彼等ノ自己ノ不恤ヲモ顧ミズ亦モ予ノ
勢ヲ集リ奉リテ劫屋ヲ燒キ而シテ彼等ヲ教遂セトスル事ノ新章ヲ

爲起シタルヲ以テ故村ノ先達ナリテ之ガ仲裁ヲラシメ買傷セシメ其責
ニテ韓人ノ賣文ヲ出サシメタルト故ニ余ハ洞首令ノ風致ニ就キ徐々
其由直シテ説キタル事直ニテ其賣文ヲ返シセシメタルハ買傷セシメ
タル事直ニテ以後ノ平和ヲ保テ一助ト欲シ別ニ其賣文
ニテ三百文ヲ與ヘ又洞代トシテ百文ヲ與ヘタルノバ彼等ノ亦亦其ノ厚意

...向後...斯...所...陳謝...

...河...部...獲...設...而...其...獲...

日本獲民...到此境...則更一言...意...此為...事

八月十六日...答...金...鳳...收

...獲...日本獲民...平川...獲...捕獲...居...韓民

出...此地...蟹川...貴...村民...所...係...此...日本

獲民...出...林...大...教...排...故...獲...

受...拘...手...收...他...轉...之...余...必...

...所...早...護...遂...未...公...取...

獲...獲業者...日本...禁...此後...獲...者...必...可...為...之...

結...

...八月...日...獲...朝...獲...

...龍...日本獲民...其...獲...販賣...後...祈...人...

...請...未...其...是...為...整...金...請...渡...除...後...

...價格...高...直...金...切...論...其...類...又...區...外...

...其...數...調...減...後...民...主...獲...野...居...

...余...等...船...着...見...大...其...幸...出...於...是...余...

會金票相。執事喜不。...

...

...

...

龍章所任金票相

...

...

...

...

...

...

...

...

...



此の地は、昔在セル谷弁三郎の所領ナリ。朝拜語ヲ解スル
 明禮官盛本翰在ト云。應答ヲ所リシ。身命ハ明禮官
 會シテ着シ。履キテヤ。読書ニ到リ。岡崎郡守。而談ト上。更ニ
 相談スベト云。別キ事ナリト云。余ハ之ヲ聞キ直キ。読書。至リ明禮
 官盛本翰。對シ談判ヲ開キ。明禮官。余ヲ尋テ
 此ハ必不公文ナリト云。其公文ハ何ナリ。觀テ觀テ。觀テ
 岡崎郡守。公文ナリ。其公文モ真偽判明ナリ。且徵稅
 凡如不任ノコト。可ナリ。又。讀書。其ノ卷。如公文。履キ
 此也。

金欲知島盛本翰

本島泰西日人借。稅自今以後。勿為收。擇是矣。如有如可
 侵。侵之端。諸盛官。當有措置。處之道。以此。和玉。孔行
 向事

成化九年正月五日

明禮官盛本翰

此南海島。日本領。島。地。稅。金。一。公文。徵
 收。是。一。故。余。亦。有。書。命。其。島。守。可。了。如。樣。之。し
 加。談。判。ノ。邊。ナリ

山外安島。日本領。民。既。是。其。本。領。其。他。新。領。不。相。應。變



便に取らるゝ本邦僑民、速意に感念を蒙る事何れ故、内言善事
之。就中談判の難。多し。夜に徹し。露をうけ見れば、八時より半は
猶も不眠。談及に逐て倦了せし。又其公文をたし如し

明治九年神八日 琉安島 孟仙 謹啓

照令東洋監理之公文計日轉傳之知曉勿論其他其
貨物買賣決不放棄事。亦在韓民神既安島孟仙
里者日本人之便而當慮其請亦依為善言也此

西曆 癸卯之困

此島島嶼在彼事。自韓民爭鬪。其。極言了。河民感情
穩中。其始。亦備錄筆錄。之。か。録。之。為。之。天。猶。福。和
便。之。其。始。亦。備。録。筆。録。之。か。録。之。為。之。天。猶。福。和
辭言。是。人。亦。有。依。之。同。首。之。對。之。權。之。能。護。之。所。ア。レ。彼。之
大。好。意。之。表。し。來。り。白。後。為。之。た。公文。之。層。之。た。又。り

孫島碧懷專河政民。為。為。照。幸。從此以後日本澳業能來
途之路。或有作契。當。氣。報。于。監。理。之。受。遣。都。何。人。民。之
或。有。不。善。之。端。先。即。自。河。中。選。送。後。亦。當。氣。報。于。監。理
業。以。此。後。為。林。表。注。南。如。有。禁。權。之。絶。之。雖。捧。價。自。河
中。別。紙。願。復。買。給。之。意。茲。以。護。照。為。去。年。向。後。如。此
與。契。書。樣。事

戊戌九月 鄂河民 曹高抄
金之兼

各地之通信

各地之新便函ハ走波以未目標トスルナリ其郵便函而此ナ
ルヲ以テ直今其所在ヲ知ル能ハク甚ク不便新ナリトナリテ
報法ニテ下ル如ク新ニ投港ニテ其郵便函設置事ハ已ニ聞
知ストモ其何レ所ニテ下ル方ニ寄是ニ知ル能ハクナリ已ニ今聞余等
巡邏中ニ其所在地ヲ不明ニ事ハ中ニ寄カレシテ下ル郵便函積
ラ相場ニ必要ト認メ各所在地ニ於テ下ル郵便函ヲ攝攝セシ

郵便函ヲ受取ルルニ四十五ニ過他ナリ此セシテ下ル通信
通ノ書信送路ハ本館郵便局ノ便路ハ余等郵便函信局ノ便路
セリ

業者者ニ本会ノ意見ノ用知セシムル事

漢書者本會ノ意見ヲ善知セシムル目下如要ノ急務ニテ下ル
ラシムル知シメカルトト申今本會ノ信用ノ厚薄ニ至大ノ關係アルナリ
創設田向ホ味キ今日而モ思ヒ難キ味ニ彼ノ漢書者ニテ下ル假
令ニ會則シ配會受レハトモ一見以テ余ハ道釋ハアチナリ故ニ之ニ及

首領ノ善知セシムル事ニ困難ニ事ナリト雖モ又々其善知セシム
ル方途ヲ講セカレナリ何レバ巡邏船ヲ誤認シテ税関ノ檢
査船ナリト思ヒ視察員ニ逢フニハ腕腕調査員ナリト思惟スルガ

其ノ原因未ク完全ニ探知スルニ至ラズ。然レモ、
 其ノ多ク食スルトハ、其ノ原因多ク、故ニ、
 必ス一回、沸騰スルニ至ルマテ、煮沸セシメ、
 置キタルニ列座、実行スルコト、録セリ。

病症類別

肺炎病 二名
 腸胃病 七名
 傷風病 二名
 間歇熱 一名
 腸空扶斯 一名
 眼疾 三名
 外科的疾患 四名
 之ヲ縣別ニスル由ハ左ノ如シ(姓名略之)

慶島	十八名	長岑	三名
三重	三名	大倉	三名
香川	一名	山日	一名
徳島	一名		

在朝鮮國釜山日本領事館

宣統二年二月廿七日接

主官 通譯

公第 一三五號

第 三〇五〇

公回朝鮮津浦鐵路局... 右所傳者人言... 宣統三年二月三十日

在... 宣統三年二月三十日

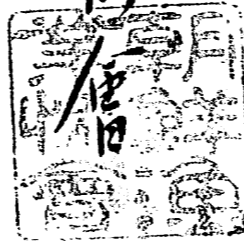
公務... 宣統三年二月三十日

宣統二年二月廿八日



大正巡邏報告

朝鮮沿革帳



3-1791

0118

第八回巡邏報告

韓海ニ於テハ我海軍ノ元モ寂寥ナルニ冬季間トスルニ
 ラ目今其寂寥多期ニ際シ只之潜水業者ノ所ニ散
 在残留スルソノ之ヲ以テ存回ニ各地所至ノ潜水業
 者ノ状態ヲ調査シ併テ之ヲ保護監督ヲ爲ス
 以テ目的トシ去一月二十日釜山ヲ發シ巨瀨島ノ
 東南海岸ニ抵ヒ彼島ニ出テ欲知南海ニ渡リ
 三千里ニ出テ更ニ蛇梁島ニ渡リ更ニ彼島ニ未
 リ巨瀨島ニ渡リ更ニ巨瀨島ニ歸港ス此間凡ソ三週
 日ナリトス今其航路日誌ヲ記セリ左ノ如シ

月日	天候	風位
一月一日	晴	西北
二月一日	々	々
三月一日	々	北東
四月一日	々	西北
五月一日	々	々
六月一日	々	々
七月一日	曇	北
八月一日	晴	北

航路日誌
 前九日釜山ヲ發シ午後六時
 巨瀨島ニ至リ午後八時
 前八日巨瀨島ニ至リ午後八時
 前七日巨瀨島ニ至リ午後八時
 前六日巨瀨島ニ至リ午後八時
 前五日巨瀨島ニ至リ午後八時
 前四日巨瀨島ニ至リ午後八時
 前三日巨瀨島ニ至リ午後八時
 前二日巨瀨島ニ至リ午後八時
 前一日巨瀨島ニ至リ午後八時

南海島	附島船	一	隻	三人	一戸
附島船	附島船	一	隻	三人	一戸
附島船	附島船	一	隻	三人	一戸
附島船	附島船	一	隻	三人	一戸
附島船	附島船	一	隻	三人	一戸
附島船	附島船	一	隻	三人	一戸
附島船	附島船	一	隻	三人	一戸
附島船	附島船	一	隻	三人	一戸
附島船	附島船	一	隻	三人	一戸
附島船	附島船	一	隻	三人	一戸

之ニシテ各地ノ漁船總計五十九艘也内中先艘ハ諸島ヨリシテ
 打取網ノ二艘ヲ除キ他十艘ハ諸島ヨリノ附島船ナリ人
 員總計三百六十人内中船長船員兼船主者三十人ニテ附島船
 兼船主者十人打取網兼船主者二十人今各地ノ漁獲高ニテ網
 兼船主者本年ハ昨年比シテ漁獲高ナリ程ニト云分概ナリセド
 毛目下米價下落ニヨリ不漁止ニ毛拍子多ク多少ノ利益ハ
 之ニ反ハシト云フ海島及船ノ収獲ハ昨モ七ト三トノ割合ニテ
 取ル虎ナリ又五六八艘中船中後開貨状ヲ有セリシ船知

十三般ト蛇梁島ニ艘三ニテ五艘トモホク古年は存念
ノ入會ノ手續ヲ為シ居ラカレ者ナリ

各地ノ状況

古多力浦 〇巨濟島ノ南端ヨリ日本人ノ東出浦

(ト古山人)トモ之直又ハ喧嘩カ浦トモウ戸敷古山人
口ニ方餘リ我海船ト對物ヲ泳来スル平少事北
東風強ケレハ帯ニ先ツ以傍ニ到着ニ向シテ風
ノ吹テ崖山ニ來ル者有シ人先紅良山地然潜水者ノ来
ル者有シ人日傍ヲ解ニ懸テ浮遊ノ國地ヲ乃
ス者ア有シ

古不架浦 〇巨濟島ノ西端ニヨリ毎年秋潜水業

者ノ腹心所ニテ人集リテ潜水業ヲ為ルルコ
尺浦 〇統岳ヲ去ルニ星南西ノ隅ニヨリ

戸敷五柱錫人先不良昨年秋潜水業ヲ果テ捕獲
打擲セシ所ニテ本年亦此地ノ我納底ニテ潜水業
ヲ漁去リニ者アリ今回巡遊ノ途洞窟ニテ潜水業
ニトモモ邊ニ出テ果意スル人先不良ノ本邦人對
スル欺切ヲ欠ク有ルリ以テ

嶺南島

毎回巡遊報告ニ記スルカ如クニシテ人
名至テ更ニ先月以禮官監事トテ秋潜水業者ニ課

税入ル有リト先回巡邏ノ降談スル所アリタレハ再後
以ノ如キ不_レ正ノ課税アリサリト云フ

クワシヤ島 〇欲知島ノ龍尾島ト一_レ同ニ在_レル島
ニシテ秋津船ノ来_レル事ヲ以テ風波ヲ避_クルモノ来_レル
事アリ之_レト云フ

南海島モ亦在_レル所ナリ定説在_レル
地ニシテ巡邏海客船ノ所ナカ_レ先回秋津船者ノ同
地ニ納税ヲ建_テ居_ル者アリ之_レ中徴税ス_ル者アリ之_レ中
地主ノ相才ノ附_レル者アリ之_レ中税トシテハ出_サル様談
合點云居_ル今_レ又_レ其事アリト云フ

仰_レ在_レ執_レ綱_ニ年_ニ漢_ル所_ニ下_レ作_ルモ不_レ在_レニ下_レ官
ノ者_ニ漢_ニ墨_チリ_是ト_云我_レ漢_ニ年_ノ納_レ屋_ヲ有_ル
ル者_ニハ_地主_ニ對_シテ_ハ納_レ礼_ヲ有_ル様_論之_レ墨_チ
ナリ

三ヶ島 〇龍尾島ノ北_ニアリ_ル人家_凡七ヶ_所秋津水
筆_者ノ_ハ附_近ニ_出渡_スル_者多_シ且_ツ志_人ノ_人老_好良_ナリ
カ_レ様_坐キ_ケレ_ハ我_レ巡_邏船_ノ寄_航亦_徒留_ラズ_レバ_キナ_リテ
同_地ニ_寄航_セル_者亦_多ク_ナリ_且テ_知船_ノ情_中ナ_リカ
ル_者亦_多ク_ナリ_所有_ル者_亦多_クナ_リ且_ツ出_渡申_ノ様_論者_亦
ニ_ハ每_ク知_人ノ_對シ_テ行_ハル_者亦_多ク_ナリ

蛭塚島 一三三三年前ヨリ我潜水業者ノ素ニモノマ
以前ハ日本人ヲ拒ミシモ年々彼我親交スルニシテ邦人
心底ヲ知り大ニ安ル所アリテ今日喜迎スル者アルニ至リ

一 蛭塚島土人

我潜水業者有ハ崖山ヨリ西南海島ニ至ル一島ニ於テ
凡ハテ所ヲ根據トシ附近ノ沿海ニ出漁ニ居リ其捕
獲物ヲ製造(製造法ハ前報若シ記載シテ)ス

カハ其土人ノ口ヨリ借ルモアリテ其ノ内屋ヲ建て居
ルモノ也其等ノヨリヨリ一ヶ月一費文ノ借家料可成五
六百文ノ借地料ヲ拂ヒ居レリ之ヲ以テ土人亦潜水業
者ニヨリ收得スル利益アルニシテ其ノ海老及鮑ヲ製
造スル場ヲ肥料ニシテ土人亦リテ買ヒ去ル者
多ク今日其等ノヨリ程ニ迷惑ヲ感スル有様ナ
リ居レト土人ノ親交ヲ結ビ風情ヲ好ムル一方法ニ
ナリ居レト全体潜水業者船乗員ト云ハハ何方ニ
行クトモ子モ拜人ヨリ好評ヲ受ル者ナク我潜水業
者中モ乱暴ナリト評ハ免シ難キ有様ナリ

事竟たて敷年前十過去ノ所あり以テ今日高ボ新ノ如ク
 ンシト云フアレ合ハカモヲ乱ラナシ行爲アリシトハ力カサルナリ
 而シテ潜水業者か初メテ油底ヲ建シニ當リテハ土人ノ厭悪ス
 ルノ情甚シキ者アリカレ昨年一昨年ヨリ今年ハ昨年ヨリ
 モ彼秋ノ心慮ヲ知り自融和シ来リテ親密ノ情生シ未ル者
 多シ殊ニ敷年引續キ彼等ト接スル者至リテハ尤モ再深
 キヲ見ル至レリ

澳業者ト郵函

釜山ヨリ南海ニ至ルノ間四ヶ所ニ我郵便函ヲ設置シテ
 凡今同前記ノ如ク尤モ澳業ノ寂寥多ク一時ニテ隨子信書
 ノ數亦少クカレモニテ概ク款知ニ於テ二通ト郵函ニ二通ト
 アリニシテ是レ澳船ノ才多リトモヨバシト宝モ潜水器械ハ
 小廻船即チ附屬船アル以下其澳業地ヨリ日本ノ航海ノ際
 依テスルモノ者キヨ以テナリ

韓人漢業

同下韓人ノ漢業ニ有ル者ハ浣管附近ニ於テハ海風引船ハ其
 數幾何ナラヤ知ラズ三枚板ノ小船ニテ使事ト一日西村ノ牧獲
 リ多く浣管ニ販賣ス又々鮑ヲ取ルアリヨクハ一板塊ヲ以テ
 竹片ニ五六個貫キ乾製シテ賣ル者アルヲ見タリ前田出選ノ
 降ル所ノ築壘ノ夜更シアルヲ見タリ今回ハ己ニ取去リテ殊
 ルモノ只釜山附近ノ築壘ノナリ聞ケル所ニヨリ前考ハ釋ノミ
 漢ニシテ加徳附近ニ在ル者ニテ其收穫五ヶ貫ニ至リテ其田
 アリニモアリト云フ是等ハ稀有ノ事ナリト云フは數日前釜山
 附近ノ築壘ハ一夜ノ内ニ驟ノケ餘田漢アリニテ見レハ敢
 テ過者ノ事ニモアラハレシ兎角韓人ノ漢業中大獲存ニシ又
 大漢ナルハ此築壘ノ如ク者アラカルナリ

1791

在朝鮮國釜山日本領事館

開元二年三月六日

主簿通書

子第 四三號

三三七八

今所及解漢業結今より第一四
巡歴林先事... 考の母き部... 在朱

右の事... 其

の... 二月... 日

...

...



外務省及都筑教書... 殿

開元二年三月七日

3-1791

0127

第七回巡邏報告

朝鮮漢業情



3-1791

0128

千七百巡邏報告

昨年本會創立以來巡邏船ヲ出スト茲ニ七回其間臨時
 ニ派遣セシモノ三回都合十回巡邏船ヲ出セリ而シテ今日其
 千七百巡邏ノ期際シ十一月四日釜山ヲ解纜シ慶尚南
 道西道現岸島嶼中初渡船ノ重ナル渡場タル巨島渡場
 欽知南海雁島ヲ經テ新島島ニ至ルヲ以テ目的トシタル
 其其同島ニ着スルヤ豫定ノ日高尙餘アルヲ以テ本神ニ
 至リ同地ノ渡次及本會支部ノ情況ヲモ視察セシト故ニ
 航路ヲ更ニ本神ニ延長シ歸路亦同航路ニヨリ十一月八日釜
 山ニ歸着ス此間日ヲ直スルコトニ於テ有五日トス今日已ニ咸

渡期ヲ過キテ初渡船ノ歸國セシ者ヨリ僅ニ物置セル一部分
 ノ渡船ニ出會セルノミニテテ精確ナル調査ヲ得ル甚ク遺憾
 トス所ナリ只々瀕海渡船ニ依リテ冬季間ノ渡期ニ際シ新
 々ニある多故在出渡スルヲ見タリ今其航路日記ヲ記シ九
 ノ如ク

月 天候 且任
 晴 晴 晴 東
 五日 々 西
 六日 々 々
 七日 々 々

千七百巡邏船ノ出立時 釜山 釜山
 千七百巡邏船ノ出立時 釜山 釜山
 千七百巡邏船ノ出立時 釜山 釜山

八日 晴 北西

午前四時頃多雲 午前知島着
午前一時知島着 午後五時南海島着
五時半南海島着 午後八時着

十日 曇 西

事件調査ノ為メノ下島着

十一日 曇 北東

午前七時下島着 午後九時折尾島着

十二日 雨 常

午前二時折尾島着 午後三時折尾島着
午後四時折尾島着 午後五時折尾島着
午後六時折尾島着 午後七時折尾島着
午後八時折尾島着 午後九時折尾島着
午後十時折尾島着 午後十一時折尾島着
午後十二時折尾島着 午後一時折尾島着
午後二時折尾島着 午後三時折尾島着
午後四時折尾島着 午後五時折尾島着
午後六時折尾島着 午後七時折尾島着
午後八時折尾島着 午後九時折尾島着
午後十時折尾島着 午後十一時折尾島着
午後十二時折尾島着 午後一時折尾島着

十三日 雨 雲 霞

魚佛島着

十四日 曇 々

々

十五日 曇 々

々

十六日 曇 北

午前四時魚佛島着 午後五時折尾島着

十七日 曇 西

午前七時折尾島着 午後八時折尾島着

十八日 曇 西

午前七時折尾島着 午後八時折尾島着

十九日 曇 々

午前七時折尾島着 午後八時折尾島着

二十日 曇 西

午前七時折尾島着 午後八時折尾島着

二十一日 曇 北

午前七時折尾島着 午後八時折尾島着

二十二日 曇 北

午後八時折尾島着 午後九時折尾島着

二十三日 曇 北

午後九時折尾島着 午後十時折尾島着

二十四日 曇 北

午後十時折尾島着 午後十一時折尾島着

二十五日 曇 北

午後十一時折尾島着 午後十二時折尾島着

帰路

環状七

本陣

大陣 七三二 三三五 四三九 五二六 六五七 七八九 一〇三
 左軍 一四二 二八三 四二五 五七六 七二七 八七八 九三〇
 右軍 六一四 七三三 八四七 九六二 一〇七六 一二九〇 一四〇四
 本陣 八一五 九三〇 一〇四五 一二六〇 一三八五 一五〇〇 一六一五
 陣中 八一五 九三〇 一〇四五 一二六〇 一三八五 一五〇〇 一六一五
 陣外 八一五 九三〇 一〇四五 一二六〇 一三八五 一五〇〇 一六一五

大陣 一〇一七 二〇三三 三〇四九 四〇六五
 左軍 七二八 一四五六 二一七三 二八八〇
 右軍 七二一 一四三二 二一三九 二八四六
 本陣 四一〇 五二〇 六三〇 七四〇
 陣中 六三二 七四二 八五二 九六二
 陣外 五二二 六三二 七四二 八五二
 本陣 二二二

一、漁業ノ情况

前頃、意カカリ、今回、已ニ、國邊、季ヲ、過キ、僅ニ、鯛、鱈、水、魚、ヲ、獲ル、留、出、漁、ノ、居、タル、ニ、ミ、テ、其、多、ク、ハ、欲、知、テ、島、ヲ、根、拠、ト、セ、ル、鯛、鱈、業者、ニ、シ、テ、香、川、廣、島、愛、媛、三、縣、ノ、モ、タ、リ、本、年、ハ、該、業、ニ、任、事、ス、ル、者、ハ、不、少、ノ、僅、々、ナ、リ、又、日、ヲ、鑄、セ、ル、ト、テ、熱、心、斯、業、ニ、任、事、ス、ル、者、ハ、又、又、濶、水、器、者、有、リ、且、下、釜、山、以、西、南、ノ、漁、業、期、ニ、當、ル、ヲ、以、テ、既、望、島、如、キ、ハ、數、十、臺、ヲ、集、シ、居、タ、リ、今、之、ヲ、區、別、シ、テ、記、ス、ン

一、鯛、鱈、貯、塩、切、船

本、到、九、月、中、旬、ヨリ、斯、業、ニ、任、事、シ、今、十、月、中、旬、ニ、至、リ、テ、止、漁、シ、帰、ル

既、ニ、就、ク、テ、或、ハ、釜、山、附、近、ニ、於、テ、鱈、漁、網、ニ、任、事、ス、ル、者、ノ、カ、今、向、來、巡、邏、ニ、其、最、終、期、ニ、至、リ、已、ニ、帰、國、セ、ル、漁、船、モ、ア、リ、テ、今、日、ヨリ、返、ク、モ、ハ、秀、ノ、嶺、ヲ、右、ニ、テ、秋、田、ハ、ル、モ、ノ、ア、ラ、サ、リ、テ、ナ、シ、ニ、幸、シ、其、最、終、期、ニ、際、シ、タル、ヲ、以、テ、稍、其、一、斑、ヲ、調、査、ス、ル、ヲ、得、タ、リ、前、回、巡、邏、船、出、遣、ノ、前、ハ、恰、モ、感、頭、季、ニ、シ、テ、數、多、ク、ノ、漁、船、之、遭、過、ス、ル、ヲ、得、タル、モ、シ、テ、其、調、査、報、告、ニ、記、ス、ル、カ、如、ク、鯛、鱈、業者、一、日、ノ、漁、獲、高、ハ、凡、ソ、百、斤、以、上、ニ、至、ル、ニ、シ、テ、直、ニ、塩、切、船、(別、項、記、明)、ニ、販、賣、ス、ル、者、モ、多、ク、或、ハ、轉、入、ノ、出、賣、船、ニ、賣、却、ス、ル、モ、ア、リ、ト、是、等、ノ、至、テ、傳、少、ナ、リ、ト、ス、昨、年、八、九、月、ノ、頃、巡、邏、視、察、ノ、前、ハ、大、概、轉、入、ノ、販、賣、シ、居、タル、ヲ、見、タ、リ、今、日、前、記、ノ、如、ク、亦、中、八、九、本、邦、塩、切、船、ニ、

賣却ニ居タリ價格亦十貫目ニ付老田ノ在リ或月迄ニシテ
特約ヲ結リタル漢船十貫目ノクニモ少余ノ高價ナリトス九月
自ヨリ三月間ニ於ケル漢船高リ一艘ニツキ千五百貫内至ニ
千貫ニシテ之ヲ價格ニ算シ三白山ヨリ三百七八月ノ漢船
ニシテ三月ノ賣用一艘ニ付二万五千ト見ハ五老田内玉百貫
内ノ純利益ヲ揚クタルモノナリ今春該業者ハ漢船少クシ
ラ收支相償ハカリシモアリシガ今秋ニテ船ヤ春季ノ損失ヲ
償却シ得タリト云フ

塩切船

春季ノ流通秋季ノ船體ト共ニ關係
離可ハルハ秋塩切船ニシテ往來ハ本邦漢業者ノ歩環スル

モノ多ク韓人ニ放賣シ弄リ先加毎時彼等ノ為テ船ヲシ令係
クモ立席價ヲ以テ放賣シ居タルトハ關漢業者月韓通漢事情
ニ云記スル如クシテ我漢業者ニトリテハ不便ナリト云フ事ナリトガ
三三年前ヨリ各船體業者ト塩切船ト特約ヲ結ビ出環スルコト
トナリ韓人ハ俄ラハコトモナリ相者ノ價格ヲ以テ賣却スルヲ得
ルニ至リシリ實ニ好都合ニシテ該漢業者ノ進歩ト云ハルヲ得
ハルナリ却説右塩切船ト大概ニ千貫目ヨリ四千貫ヲ積載
スルヲ得ルモノニシテ各漢業者根拠地ニ碇泊シ漢船ノ漢場ヨリ歸
ルヲ待テ購直ニ塩切船トシテ之ヲ我九州地方唐津伊万里等
又島内等ニ積送スルモノニシテ其詳細ハ亦亦回巡邏報告書

記載不_レ如_レニテ之カ爲_レノ我_レ業_レ者ノ便益ヲ得_レル_レ其_レ魚_レ價_レノ
 之_レ廉_レ(轉_レ入_レ賣_レ印_レス_レ比_レ)ナ_レガ_レル_レニ_レテ_レ故_レ郷_レヲ_レ出_レ発_レス_レニ_レテ_レ
 ヲ_レ持_レル_レノ_レ付_レ金_レト_レテ_レ塩_レ切_レ船_レノ_レ航_レ主_レヨ_レリ_レ一_レ艘_レノ_レ付_レ金_レヲ_レ在_レ内_レヲ_レ前
 備_レニ_レテ_レ以_レテ_レ出_レ主_レノ_レ資_レ本_レ金_レト_レス_レニ_レテ_レ偶_レ朝_レ鮮_レ海
 出_レ渡_レノ_レ言_レアル_レモ_レ比_レ津_レ備_レ金_レノ_レ爲_レメ_レ空_レ敷_レ志_レノ_レ道_レセ_レル_レモ_レナ_レリ_レモ
 一_レ昨_レ年_レ未_レ在_レ塩_レ切_レ船_レノ_レ渡_レ鮮_レニ_レテ_レ資_レ本_レ金_レヲ_レ前_レ借_レル_レヲ_レ得_レル
 ヲ_レ以_レテ_レ大_レ志_レヲ_レ延_レス_レヲ_レ得_レタ_レリ_レ又_レ々_レ塩_レ切_レ船_レノ_レ於_レテ_レモ_レ可_レ及_レ的_レ塩_レ航
 ノ_レ多_レ敷_レニ_レテ_レ漢_レ獲_レノ_レ多_レク_レ且_レノ_レ速_レカ_レル_レヲ_レ望_レク_レ故_レニ_レ折_レ々_レノ_レ漢
 津_レニ_レ早_レ該_レ道_レヲ_レ持_レ約_レヲ_レ統_レビ_レ来_レル_レヲ_レ以_レテ_レ昨_レ年_レ一_レ昨_レ年_レニ_レ比_レシ_レ行
 年_レ又_レ々_レ昨_レ年_レニ_レ比_レシ_レテ_レ塩_レ切_レ船_レノ_レ増_レ加_レス_レト_レ共_レニ_レ漢_レ船_レノ_レ増_レ加_レス_レ未_レ

一_レノ_レ所_レ以_レモ_レノ_レ多_レカ_レシ_レア_レガ_レル_レナ_レリ_レ且_レ又_レ々_レ征_レ前_レノ_レ言_レ談_レ不_レ通_レ爲_レ
 ノ_レ應_レ々_レ賣_レ印_レノ_レ際_レ轉_レ入_レト_レ重_レ關_レヲ_レ惹_レ起_レス_レル_レコ_レト_レア_レリ_レト_レモ_レ塩_レ切_レ船
 ノ_レ来_レリ_レテ_レヨ_レリ_レ彼_レ等_レト_レ交_レ渉_レス_レル_レ少_レク_レ爲_レメ_レ是_レ轉_レ入_レ事_レヲ_レ見_レル_レニ_レ至_レ
 ラ_レカ_レル_レ轉_レ入_レノ_レ出_レ買_レ船_レモ_レ亦_レ好_レ價_レノ_レ買_レ去_レニ_レ至_レリ_レレ_レ必_レ竟_レ本_レ和
 塩_レ切_レ船_レノ_レ爲_レメ_レト_レ云_レフ_レナ_レリ_レ

一_レ 濶水業者

網_レ漁_レ業者_レニ_レ次_レ々_レ多_レ動_レナ_レリ_レ一_レ濶_レ水_レ業者_レ者_レナ_レリ_レ彼_レ等_レノ_レ春_レ季_レ至_レ
 山_レ以_レ北_レ江_レ原_レ道_レ丑_レ山_レ附近_レノ_レ内_レニ_レ於_レテ_レ漢_レシ_レ秋_レ冬_レニ_レ至_レリ_レテ_レ冷_レ山_レ以_レ西_レ南_レヨ
 ノ_レ折_レ出_レ島_レ附近_レニ_レ至_レル_レ内_レニ_レ於_レテ_レ徑_レ漢_レス_レヲ_レ以_レテ_レ常_レト_レス_レ今_レ回_レニ_レ其_レ
 期_レニ_レ降_レス_レ折_レ々_レ散_レ在_レニ_レ居_レタ_レリ_レ先_レノ_レ臥_レ島_レ、蛇_レ島_レ、巨_レ場_レ島_レ、南_レ



海島、青山島、所出島、其等ニテ其最モ多ク、蝦夷島アリト云、各地トモ
好漢ト云フ、傳テシトモ、由支相債ノスト云フ、エトナク、多ク、少ク、利益
之、アリ、蝦夷島附近、一日平均、酒樽、四斗、入、三、丁、内、五、三、丁、ニ、テ、折、出
島、及、青山、島、ニ、テ、ラ、三、日、一、樽、ト、云、フ、有、様、ニ、テ、蝦、夷、島、附、近、ニ、比
ニ、非、常、ノ、相、違、アリ、南、海、島、ニ、根、拠、ス、ル、諸、島、置、リ、重、ニ、誘、来、テ、取
リ、執、領、ス、ル、テ、之、リ、長、崎、ニ、輸、送、ス、其、他、各、地、ト、モ、悉、ク、海、島、及、鮑
ヲ、捕、獲、ス、各、地、ト、モ、悉、ク、ア、リ、就、中、蝦、夷、島、ニ、テ、ラ、是、等、之、類
ノ、類、ニ、テ、悉、ク、附、属、船、(運、搬、船) 未、艘、納、ル、九、九、人、員、凡、テ、二、百
餘、名、之、アリ、テ、一、個、ノ、日、本、村、ヲ、為、ス、ノ、觀、アリ、之、カ、為、ノ、勢、力
モ、亦、大、ニ、振、ヘ、リ、左、ト、一、利、一、害、ノ、相、付、フ、再、止、ク、得、ス、勢、振

ノ折、遂、ニ、日、籍、人、ト、ノ、争、闘、ヲ、惹、起、ス、ル、コト、アル、ニ、テ、ラ、慨、セ、ガ、ル、ヲ
傳、カ、レ、リ、今、日、出、遣、ノ、場、途、欲、知、島、ノ、事、叙、シ、轉、入、ノ、語、ニ、テ、ラ、
其、頭、ホ、ク、聞、ク、直、ニ、蝦、夷、島、ニ、テ、ラ、果、シ、テ、我、等、水、著、者、ノ、執、領
(官、名) 其、ラ、打、撃、テ、負、傷、セ、シ、メ、タ、ル、コト、アリ、詳、細、別、項、所、領、事
頂、ノ、記、ス、ル、如、ク、ミ、シ、テ、固、ヨ、リ、瑣、細、ナル、事、ナル、ニ、右、ノ、條、亦、ヲ、為、ス、ニ、テ、ラ、
テ、ラ、客、易、ノ、事、ニ、非、ズ、村、民、ノ、感、情、ヲ、害、ス、ル、亦、大、ナル、ヲ、以、テ、同、地、ニ、テ、
ル、ヤ、各、細、心、ノ、管、理、者、ヲ、集、メ、テ、設、法、ス、ル、所、アリ、遂、ニ、蝦、夷、
島、諸、水、島、組、合、ナ、ク、有、テ、起、レ、ニ、名、ノ、執、領、事、ヲ、授、界、シ、同、島、
於、テ、強、ク、ノ、内、ニ、帝、ニ、此、但、合、執、領、事、ノ、下、ニ、征、ヒ、一、々、彼、我、支、渉、ヲ
裁、断、ス、ル、規、約、ヲ、依、ル、メ、タ、リ、此、回、ノ、件、ヲ、事、ノ、執、領、某、ノ、村、民、

不人望ナリシニヨリ村或ト我漢業者トノ間ニ感情ヲ望ムルニ至
ラザリシハ僕俸ト云リガハフ傳ガレナリ

生涯ノ状況 臥島ヲ根拠トセル在山居由ノ潜水業者

ヲ除キ他ノ者ナク長崎島ノ者ニミテ販米乃種同地トモ凡ク長
崎ニシテ在者多シ唯臥島南極島ノ者ハ附島ノ住僕類
第一ニシテ常ニ日需品ニ欠乏スルニトナキモ青山島所出島
殊ニ青山ノモノニ至リテハ宜ク可憫ノ境遇ニ臨ミ居タリ其附
属島ニシテ月前ニ来リシ耳ニシテ其秋一回ノ音信知ニテク
已ニ米穀ヲ食シ盡シ今ハ韓人ヨリ日々借来リノ白粉ヲシノ
クト云フモアリ韓人亦大ニ好意ヲ表シ親切ナレカ為メ先ツ其下

ノ為ツ免ルハフ得ト云フ

此他ノ手織綢流綢ノ如キハ稀ヤ好護ニシテ多少ノ収益アリト云
フ今九ノ漢改一覽表ヲ記スルカ如シ

漢改一覽表

地名	種類	漢改	捕魚名	販賣方	販賣地	餌料
臥島	流綢	巨海北片	鱈	生賣	韓人出	三皮肉
全	附島			生賣	買取	玉四皮
後	手織綢	巨海北片	鱈	生賣	韓人出	三皮肉
全	附島			生賣	買取	玉四皮
後	手織綢	巨海北片	鱈	生賣	韓人出	三皮肉
全	附島			生賣	買取	玉四皮

一各地ノ渡船

今回も本年渡業ノ最終季ノ際セシテ以テ前回ニ比シテ渡
船ノ出渡シモ大ニ鮮少ナリシ其本津ヨリシテ帰路ノ時ニ
至リテ已ニ白帆ノ高々ナルモ大ニ稀クシ居リ故更ノ感テリ
リ今回僅儀船路中ノ遭遇セシ渡船ニ又調査スル所トシテ既
報者ニ僅少ノモノニテ是等ノ多ク地印船ニ存スルモノ如シ必
竟此ニ同航ニシテ海國ヨリ許可ヲ與ハルベシトノ誤想ト查出
来シ渡船ニ至リテ迂廻ナル方途ノ上ニ於テ實ストモノ如ク左
レニ其誤想ヲ解シテ且海國手紙ノ速カナルヲ以テ誤キタ
レハ明年ハ弊ヲ本館ニ入會シ渡業負担ヲ受クニ至ルベシ極ラ

又本館ノ巡邏船ヲ以テ海國船ナリト誤視スルモノ多クシレバ本館
ノ趣旨ヲ知ラザルト云ヘ又夕視等ノ誤ノ足ラザル所ト云ハ
ル可クナリ今回大ニ是等ノ点ニ注意スル所アリ各渡業
者ニ就テ調査スル所ヲモテ岸荷モ慢辭ヲ用ヒス先ツ巡
邏船水夫ヲシテ渡次ノ如何ヲ問フシテ然ル後種々傳聞ヲ
聴セシメ彼等ノ本館ニ對スル心惜ヲ蒙ルニ概テ了解シ其便
益ナルヲ謝スル者アルニ至リ而タテ未タ海國船ナリト云フモアレド
モ至ラザルヤナリ是等ノモノニ一趣旨ヲ年明シ韓人ニ對スル
彼等ノ弊勸等ヲ教テモ詳細設示レ置テ是レ多ク其蒙
ラ格ナルモノ如シ然ルニ我渡業者ニ未タ其愚ヲ導ルノ境

過之際にモルニ交シテ韓人ニ至リ所我巡邏無ク見テ以テ直ニ
 入ルバ人バ一(彼人組ノ意)来リトテ傳報指ルガモアリ
 其然ラテテモハハ細事ヲ決シテ首肯セザルナリセリモ此所韓
 人ノ内ニモ人々ニ(め何人韓人ニ未意ノ内ノ常トシ)一々巡邏
 ノ趣旨ヲ陳シテ彼我ノ交情ヲ厚クセシトテ然ルハ欲事ニ亦
 喜シテ之ヲ南引スルヨリ
 扱手我護船ノ少頭中々回遭逢ニタルハ尤記表之ヲ不ス如
 クナルガ其細討有リカ一艘ニシテ内校閱免状ヲ有セ凡有カ艘
 有免状者百七カ在總ニシテ各地ノ之ノ区分セカ友地
 各地於ル護船

地名	縣別	種別	級数	乗員	倉庫	護衛	免状	備考
臥島	香川	琉網	一一	三三	倉庫	有		
仁	愛媛	丸	九	一五	倉	仁		
仁	廣嶋	附島	一	三	倉	仁		
仁	長崎	瑞水	五	四〇	倉	仁		船ヲ生立シ テ日本送ル 皆金山居 海ノナリ
仁	徳島	手傳	九	一八	倉	仁		
仁	仁	網	一	四	倉	仁		
仁	仁	網	二	八	倉	仁		
仁	香川	網	五	一四	倉	仁		護衛物アリ 海ノナリ
仁	廣嶋	丸	五	二〇	倉	仁		

徳島	香川	高松	愛媛	高松	徳島	香川	高松	愛媛	高松
三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
九	九	九	九	九	九	九	九	九	九
々	々	々	々	々	々	々	々	々	々

徳島	香川	高松	愛媛	高松	徳島	香川	高松	愛媛	高松
七	七	七	七	七	七	七	七	七	七
八	八	八	八	八	八	八	八	八	八
々	々	々	々	々	々	々	々	々	々

徳島
香川
高松
愛媛
高松

台	台	台	二	一	六	非	會	員	無
台	台	附	一	〇	三	〇	會	員	有

一、信書ノ集録

各把於ケル郵便函ノ創設以來巡邏毎々多少ノ信書アリ而
 回ノ時ノ如キハ五枚余通モアリテ多クハ渡期ノ際シ増減アル
 者ノ如シ今由巡邏ノ際シ増減者ヲ除キ各渡業者も其
 業ヲ終ヘ夫々嶋ノ前ニ至ルヲ以テ渡者ノ數ノ割ハ
 鮮サリナリサト本年ヨリ明年ハ更ニ通信機便ノ便ヲ
 知ルル者多クハ本年取扱郵便數ニ比セハ多少ノ増加ヲ見
 ルニ至ルベシ今回ハ郵便函所在ノ地ヨリ釜山ニ嶋航スル渡船
 毎々信書ヲ付托シテ之ヲ舟倉員ニ送付シテハ巡邏船ノ本埠
 至リテ帝國郵便ニ投スルヨリ速カク得タリナリ今其取

扱信書数及依托切手取トラ在地ニツキ之ヲ区分セシテ左ノ如シ。

地名	保管人名	南函日付	信書数	現在依托切手高	各種書	前便書
野島	李明信	十月	一	四六	二〇	八才
彼里	李聖振	七月		三五	二〇	七才
秋知	金教日	八月	=	四三	二五	三才
南海	金柱仁	九月		三七	一二	四才
丁島	李勇潤	十月	一	二五	一	三才
折島	李成仁	十月	三	三七	〇	九才
雙島		十月	五			

信書前扱合計表ニ通ニシテ上切キ者取ラズルニ至ル

上高ヨリシテ信書取去ノ少キニ各自ノ附信船日本帰航ノ際
 之ヲ扱スルニヨリテ然ルモノナリサテ又夕明年春者之ニ至
 リテハ郵便函ヲ更ニ國島(南函日付)ニ増設スルニ必要ナキト
 申カス未所年々ニ此ノ邊ノ遠郵便函ヲ全道道樂好
 裁ルノ豫定ナリシモ同地ハ保ク陸地ニ入リテ航通ニ有便ナカ
 有メ之ヲ設置スルニ止メタリシモ國島ニ至リテハ艱難者有
 ノ集居スル所ニテ航通ノ便亦好キヲ以テ若シ明年増設
 スル場合ニ至ラバ同地ヲ以テ通合ノ地ト信スルナリ

一 韓(海)業

韓ノ海業ニ就テハ前回報ニ記セルガ如ク全ク如稿ニシテ記ル
 ニ足ラト云ヒ然モ亦夕見ルハキセノニキニモアヲナリ彼
 咸鏡道ニ於ケル明太魚獲ノ如キ又々全羅道七山ニ於
 ケル石首魚獲ノ如キ如キ如キ韓人ノ海業トシテ記ス
 進止セルモノト云リサレ可ラズ殊ニ寒風凜烈層層厚ク
 加キノ候ニ於テノ海業ニ就キハ一日ニテ船ヲ尾
 ヲ得ルコトアリト云フ又々七山ノ候七山石首魚獲ニ際シ
 ラ各所ヨリ獲ルノ集来スル者甚ト多ク艘以上モ上リ存
 年ノ獲價知下ヨリモ誠獲ノ多クといふらく網ヲ用ヒタル

ニ結果稍好良ナリシ由ニ即年ノ更ニ其網ニ改良スルハ後
 来スト云フサテ北國ノ明太魚七山ノ石首魚共ニ是レ韓人
 最大ノ海業ニシテ獲高亦非常ニ多シ之ニ次クハ慶尚
 全羅ニ於ケル魚獲ニシテ自下其獲期ニ際シタルヲ以テ至
 ル所魚帳ノ数ヲアラルナシ崖山港附近ノモハ鯨(韓人ニ
 フセリト云フ)及鯨ヲ捕ルルモノニテ加徳島ヨリ以西ナリ
 ニ鯨ヲ獲ス鯨一日ハ概ノ魚帳ニシテ平均百五拾尾ヲ
 獲ラ一尾代韓元ニ云文ニ賣價却大サレハ一日ノ獲高
 四貫五百文(ニ未割ニ云)ヲ得ルノ割ナリ又々大東海ヲ
 用ヒテ鯨ヲ捕ルル者崖山ヨリ以西出置ノ途ニ於テ南

ナケ所ニマシアルツ見タリ奉山階止ノ魚帳ニ就テハ月轉直溪
事情ニモ託スルカ如ク一魚帳ノ網代代金五五百円ヨリ千餘
円ニ上ルモノアリ今回巡邏ノ途至ル所魚帳ノ設テアリテ暗
夜取海ノ際リ取路ヲ妨ケラレコトアリサキ又又我網
儲業者ト親密ノ関係ヲ有スルニ証岸ノ章魚取ニシテ
美ツ婦女子ノ業トスル者ナカ初獲船大瀬ノ時トシ陸
地方ニ行クマシ購ヒシ潮ヨリ沖ニ出テスルモノアリ章魚一
尺代替到四文内五八文ニシテ購フリ得ベシ又夕海關カヨク
者アリヤ取ニ人衆ニシテ竹頭ニ三角形ナル網ヲ挂ヒ付テ船
上ヨリ海中ヨリカキ廻ルモノナリ統管附近品モ多シ近來轉人

モ大ニ初獲方ニ往ヒ獲ル者増カシ来シクキ條網延儘ノ如
キ是ナリ蘇中網籠ノ如キハ初獲船及取奥ヲ購ヒタルモノ
アリ殊ニ下島ニテ古船セシ三艘ノ網籠船ノ如キ全然我
獲船ト異ナレキモナリ是等キ元ト我網籠船ニ使置サレ居
タル之ノ婦婦作村人ニ教習シテ然ルモノナリト云フ殊ニ出後
ノ際ハ初獲船ノ出カル辰辰ノ時ニモ平定ニ出テスルモノ
ニテ獲獲亦一日七ノ表尾内ヨリ百尾ヲ得サレハ斯ノ如キ怪
船ヨリ漸々近村ニ傳播シ行カハ極末見ルヘキモノカレニ
エラシメ又又一本釣ナリ沖合ニテ下釣スル石首魚、鰯ヲ
捕ルルモノシテ魚解ニ鰯ヲ向イ居タルヲ見タリ此他獲

網田千鶴等ノ申上ルモノトモ一頁ノ収獲又 磯少ノモノナリ以上
 轉入ノ簿中一紙遺存ニシテ前記スルカ如ク 網田千鶴
 網田千鶴等ノ申上ルモノトモ一頁ノ収獲又 磯少ノモノナリ以上
 ナリ且存前ノ持来リテ購フモノナリ是等ノ年々増
 加スルモノ如シサキ又及老人ガ遺贈ナルニ 咸鏡道ノ即大
 島ヲ 我漢奴ノ曾テ 試獲セシモノ之トナリ是等ノ 磯少ノ
 資本ニテ 出未得ヘカチルヲ以テ 女ノ國作ニ テ 採礦
 セシ其製利タル又明ナリ矣

一 取扱事項

（一）下モ里事件

本島日本廣島知事兼着大島何依次止者巨島島下毛
 且ニ於テ村人オナ名ノ為メ乱打セシ刺ハ 和果等之數
 擧ミタル故本ノヨリ本會ハ 該等ニヨリ 今回巡邏ノ途ニ
 二月廿日同所ニ至リ直ニ 洞首ニ面會事案ヲ 調査スルニ多
 ク 隠蔽シテ言フズ 當時日服該ノ 症漸ク 實事ヲ知ラ得タ
 ルニ 初メ 我漢奴 僅ニ 未ニ 村人 金百圓 取テ 者 尊價
 一 和牛ニ入来シタル以テ 大島之ヲ 答メタルヨリ 遂ニ 彼我年
 間ヲ 惹起シタル 際 村人 多 數 果 未 未リテ 大島ノ 町 連レ

巡邏モ重キテ此事件ノ措ケリ今秘密地ノ留ニ至リ先
 ツノ流川留ナ即チ此者ノ降ヒ事宣ツ留ヌルニ決シテ夏傳
 ナトサセヌトナレト水夫等ノ向ニ獲テノ争アリシニ
 松野ノ事ニ非リシト云フサレバ同人安見流川留即
 ナル者ツ降ヒテ事宣ノ有無ヲ測ルニ全ク同人ニテ所
 山ハ新澤留者即チ秋葉者ノ言フ所ノ如シ今其留
 フ記セバ九月三日ハ潮退ニ延レカケメハ野和共其等ニ
 連シ合ヒ杉島沖合ニ至リ該處ニ往事レ居ヌリ之際香川
 留葉者居田甚左郎ニ命々同所ニ来リ儘ヲ延ハル
 ニ至リ其儘ヲ引上クルニ當リテ潮流ノ爲メ交々紛付シ

居スヲ以テ居田ハ野ノ儘ヲ切口ニ自仰トシテ自分所有ノ
 浮標柄ヲ信付ケ置ナリ然レニ側方ヨリ之ヲ見度見
 ハ野等ハ他人ノ見度ニ自分柄ヲ信付クニトハ是レ全
 シ常道セカケメナレトモ居田ハ左ニトナシ全ク誤切
 心ヨリサテ同葉者相救フノ意ニ外ナレト并解スルニ
 野等ニ艘ナリ居田ソ一艘ナリ無事ヲ融セバ區區積ナ
 カラモ居田等ツ受テテ留ナル相横地ニ流川留ナ即
 (居田ノ船長者ニシテ前所記載ノ如ク居田ノ船長ニナル
 者)ノ許ニ来リ名目ノ誠意ナリシ事ヲ語リ浮標柄ニ
 向テ其儘帰ルニ誤シカレニ元来留ナ即チ者ノ勇

ノ一年之取リ方自慢ノ者ナレバ此談ヲ聞クヤ直ニ怒ヲ發シ
 野等ノ瓊場ヨリ帰リテ其持約賣込主ヲ荒川未田郎ノ
 許ニ来リ巴ニ魚ヲ渡サントスニカリテ突然前記甚大
 郎ノ氣ヨリ留十郎等七八人未リ今日ノ事覺ハ展ハヤト
 言ヒ様打テ怒リタレバ此野等之多少防衛不セシモ衆寡
 敵セズ留十郎等ノ危スガ儘ニ置キタルニ遂ニ留十郎
 氣ニ連行キ尚亂打リ加ヘタリ此際香川知塩切船燈
 子丸船頭伏手ナル者仲裁シ漸ク連レ帰リシ始末ニ至
 シ留十郎ノ暴行ヨリ負傷セシメタル事實留十郎
 ノ兇見未田郎ノ談スル所及其他諸業者ノ談ト相合ス

ルモセバ尚留十郎ノ甚大郎ノ許ニ及向スル所アリ
 彼等之遂ニ其折居ヲ蔽フ能ハス一陳情スルニ至リ
 セバ其方ハ野等ノ視ル負傷診斷書ヲ示シ全ク斯
 如ク現病ノ變ラズルモ尤ニ慎妙ノ情察セサルヲ以
 テ責ムレバ彼等之亦大ニ覺ル所アルモノ如ク遂ニ現
 病全未田ヨリ出ニテ事ヲ諦マサレユトリシマ至リ丸事
 情ニテ毒網出張警察官ノ間取者ニ寄託スルニ大略
 以テ如クテ以テ其載セズ兇ノ角共ニ是レ我同業者間
 ノ事トシテ宜シク審クヘキ事ナリカレバ將來ノ保身戒
 ニノ存シ斯ノ如ク再心スルニ至リテ我漢身ヲ展上ニ

妨害ヲ加フル大ナルモノナラシテ將來ヲ戒ケルト共ニ渡韓禁止
ヲ其節ニ請フノ止リテ得サルニ至ルヘキヲ以テ大ニ注意スル
所アリタリ

(三) 蛇梁島事件

巡邏ノ帰途欵知ニ着スルヤ蛇梁島韓人某ヨリ欵知島
郵便函保護者ハ宛テタル書面ニ蛇梁島執網官某
ト日本潜水艦乗組員トノ間ニ争闘アリ執網官某傷
ヲ受ケタリサレバ日本巡邏船欵知ニ来ルニテ之ヲ討ヘリヨ
トノ意アリタル直ニ蛇梁島ニ至リ先ツ潜水艦船底ニ至
リ情ヲ尋ヌルニ某書面ニ認ケル所如クニシテ執網官某

目下固城郡守ニ行キ之ヲ訴ヘ居レリト云フ今其原因ヲ
尋ルニ其節ニ数日前午三時盜難ニ罹リタルモノアリ其
際日本ヘ向テ潜水艦乗組員ノ歩陣セルモノアリハ執網
官某方該船ヘ侵入シテモリタルモノトシテ思惟シテ盜
者ハ潜水艦乗組員ノ者トシテ疑フ懐キ之ヲ村人某ニ告
タリ以テ者之ヲ我潜水艦乗組員ニ認シタルヲ以テ捕之衆
組員ハ酒興ニ盡シ居タル打カフトラ直ニ誤判スベシトテ
三人執網官ノ許ニ至リ互ニ争論ヲ及シタル所ニテ打擲
タル故アリテ負傷ノ格別ノ事ナキモ頭部ハ折傷タル
ノ事血多キヲ見テ韓人ハ驚キタルモノニシテ其後官見ス

ル所ニモハ負傷甚シカラザリヤラ又々村人々金珍順ナ
 ル者アリ好ク我漢業者周旋ヲナシ好意ヲ表スルヲ以テ
 執綱某手素之ヲ忘レ居タルニ今同失牛ノ事アリタレバ之
 ヲ以テ罪ヲ彼金ニ被セ併セテ郡守ニ訴ヘタリ是ヨリ以前
 執綱某ハ我漢業者ヲ吟ビ叙實免状ノ有無ヲ耳聞
 シ偶々免状ヲキシテ又ウ見セシタルモ是レ偽物ナリ直索
 ニニ百文宛ヲ出セサスレハ何処ヲトモ漢業者差支ヘナレド
 實ニ不都合ノ事共多クナリ斯ナル景威ヲ以テ村人々隨テ
 以テ相人不大ニ懸忌スル者多ク一相ノ不人望ヲ受ケ居タ
 ル際トテ區般ノ事起リタルヲ見テ相人ノ之ヲ助クルモ知レ

ナク又テ事ヲ起セシラ甚クモノアリサヲ又々執綱及我漢業
 者トモ在レテ只々各細尾長ヲ集メ親ク調査スル所ト
 人ノ談トシ固々固城郡守ノ許ヘ赴ク又此際我漢業者自
 ノ取締即細尾社長ナルモ多集メタルヲ以テ向來ノ事ヲ
 深ク戒ケルト共ニ今所轄人々相互間ニ争闘ヲ惹起スル如
 キリ之レナリ據理意見スル所アリ先ツ剋復ヲ以テ取締リ大
 ヲ凶要ナリト思惟セシカハ別項記載ノ如ク清水屋組合ヲ
 設ケ之ニ幹事ニ名ヲ擡出サセシメテ今所ノ取締ヲナカシメ
 タリサテ郡守尹龜泉ニ面會セシメ同氏先ツ所口蝦夷
 島事件ヲ以テ執綱某ノ如キリ實ニ日韓相互ノ親和



ツ管スルモ夫ヲ以テ今日已ニ其官ヲ解キ蝦梁島ニ任スル
 ヲ禁ヒタリト云フガハ余等モ同島ニ於テ調査セシ事
 ヲ以テ談シ已ニ地方我撰者ハ夫々説論ヲ加ヘ置キ殊
 ニ組合ヲ組織シ今故ノ所歸リテス抹致シタルハ其心ア
 ニコトヲ以テスレバ郡守亦夫々其ノ所ヤリヌヲサレハ
 夫ノ保護固旋リ求メ併セテ蝦梁島村ノ安堵スル爲
 メ公文ヲ出シレトコトヲ以テシタルニ郡守慎諾直ニ友分文
 ヲ出シ之ヲ相人全該順ニ持歸ラシメタリ其文友ノ如シ

今已爾島長瑞尊位頭氏

本向東巴里辰車運祚以失牛復見失事致疑於全

該順者本無可據而現准日本警察官査實郡事
 件記則全該順之假証告官爲贖味故茲以令飭到
 即駛論車全而民一者失牛一者假証屬々其奇
 而更勿惹庸是遣其外民人處不爲耳提阻飭與
 任接之日人益敦敦交阻無相失好之地固者而事

戊戌十月十四日

(四) 蝦梁島徵稅事

力三四區區調查報告ニ正ル少明禮官監ナル者官内ノ
 徴ナリトテ我撰業者ヨリ稅ノ徵收セシトシタルヲ以テ前
 回已ニ該判ノ所以所斯ルナリトシタルヲ一標ヲ認メカセ

来りたり然レニ今回ハ逆航ノ同地ニ至ルヤ尚未タ撤回セズ其
命報シテ我護航ニ徴視セトスルヲ聞キ其今ナリ者ヲ
見レニ尤ノ如ク

令欲智島監官及是神尊位

本島凡務皆有就緒之道是在果少海稅收指
之而某人船裝持之長每月終條列修報ヲ在也
監官亦以方憑是矣勿忘以有謂無々至生頓
之也事

戊戌九月二十一日

明禮官監印

右公文ナリ者ヲ見レシヨ海徴稅トアリモ日本ノ上ニナク
義又々之レアルモ其不條理ナル言ヲマテモナキ事ニシテ決
シテ之レアルマシキ事ナレハ嚴シク報命者ニ感謝シ明
禮官監亦已ニ前ニ謝センコトヲ以ラレタレバ後亦ナク務
候ル所アリ以在此類ノ過ルヲ得ルナレバ



二、商買船の取調

前所謂商買船トアルハ轉目的内地ニ来ル者ヲ言フニ
 非ズ獲業者ノ所謂キヤンヤ(商買船意)ナリキ業
 我獲業者ノ目的トシ酒油油其他同類品ヲ販賣ス
 スル者ニシテ度々船所所買、井口西村ノ者ニナリ是等
 リ正當ニ這般ノ業ヲ営ムハ我獲業者ノ便ヲ得ル事多
 クナリト船に彼業者ノ目的ハ此ニ非スニテ他ト大ニ目的有
 者アリ即チ賭博是ナリ獲業者カ粒々事苦ノ
 餘得ル轉入ニ一夜ノ夢ト殆ヘナリ方之獲業者ノ
 甚ル建侯夫ハ幾何リヤ船頭、水夫ノ賭博ニ耽ルカ

存メ去獲スル能ハキトアリト云フ商買船元來賭
 博ノ目的トスルヲ以テトシテ勝ヲ取ルナルヲ望ミ獲業者
 ノ自來自傳ト云ヘシノ後引物ノアルヲ遂ニ不測ノ災
 ニ罹ルコトナリトシ本會亦其災ヲ阻メ可成後船城セ
 ニコトヲ勤メ夫リテ獲業者ニ適フ毎ニ正業ニ就クヲ以テ勸
 メテ結果ニヤ今四巡邏ノ途ニハ四島ニ一艘南地ニ
 三艘丁島ニ一艘都合五艘ノ商買船ト云アリト云
 之シナキヤ傳入ラシメシニ四島及南地ニ隻た今四
 商買ノ及メ廻ル船切船トナシタルモシテ南地
 一隻船審カササルアリト云ルニシク其不心得ナリ

置キ又丁島ナリ全リ南置帆ニシテ珊瑚積居ナリトハ是
亦大ニ論シ今在正當ニ業ヲ営ムニユトリ勸ナリ他チ取
復ハ帰固スルモアリ又タ改業セシモアリト云フ今四ノ其威
遠期ヲ過ギ彼等ノ集居スルモ亦多鮮ナリト云ハレバ
レハ昨年三月威遠等ニ至リテ如何アルベキヤ是ヌク
注云云ヲ要スヘキ事ナリカニ

一 本神ニ於ケル本會支部ノ其況

附 玆島以山及本神漢書

本年二月本海ニ支部ヲ設ケシ以來己二月新開港場ノ
事トテ環航ノ業ニ者未タサク概因免状ヲ受ケルニ備ヘ
テハ復々ニニシテ内支部ノ入會セシモノ未七復之レアリ他
ニ支部ニ籍ヲ入レガレシキリ而テ我漢中者ニ就キ本神ニ
并座山同様海内免状ヲ得且本會支部ヲ指シテ
ハ座山ニ免ルニ便ニ置ルナリリ以テ該セハ始テ其然ル
ヤヲ知ル者多ク年々新山行ノ際ハ恐々座山ニ迂迴来
リテ免状ヲ受ケシ者途巾ニ於テ免ルヲ得ルトテ大ニ喜

フ有様ニテ明年三四月リ支那入會者亦鮮クサルハ本
 神ニ藉リ有る遊船四隻アリ急ク鯛獲リ某トス同地附
 近ニ水濁リテ獲獲亦少キモ本神海産會社ニ於テ
 魚價並キニ行キ屬ニテ鯛一尾七八枚身ヲヌコトアリ
 サレバ釜山附近ニテハ方七枚尾ハ得ルモ本神千尾ヲ得ルモ
 ノト等シ今十月中ニ於ケル本神海産會社ニ水揚也シモ
 ノヲ得タレハ尤ニ揚リ

本神海産會社十月水中水揚高

鰻	九石五斗	鱈	三百三拾尾
黒鯛	二百六拾尾	古	一拾三尾

雜魚	三拾山	鰯	四百拾四尾
海鰻	一拾三尾	鱈	二百五拾尾
鯛	二千三拾尾	おれ	三拾尾
大鰻	三拾五	鰻	百三拾尾
名の	三拾五尾	石首魚	九拾九尾
鱈	百五拾尾	さき	五山

右ノ十月水中水揚高ニシテ海産ノ割ニ好漁ナリ鱈ハ山江鰻
 某者ノ獨子島附近ヨリ釣来ル者ニテ本捕ノ好價ナリ
 知ルニ至ラハ尚漸々増加ニ来リ將來大ニ見んハナキモ今
 月又々同地附近ニ白鰻ヲ獲タル鱈多クナリ以テ同地ニテ之

ヲ製造シテ清國輸出品トナシ討奪アリト云フ事ヲ郡守
 竹島附近ニシテ毎年四五ノ頃我漁船ノ至ル者ニ百隻餘ヲ
 起シ明年四百艘ニモ上ラセシム本會並巡邏船ヲ
 出シテ其漁況及保護監督ヲ爲サセ可ク其ナリ珍島
 ヨリ以北ノ潮流名ニシテ漁場ニカキモ只夕此竹島附近
 於ケル鰺及七山ニ於ケル石首魚ノ量ニ其獲獲大ナル者之
 シアリ前者ニ已ニ我漁船ノ至ル所トナリモ後者ニ未ダ
 只知一二隻ノ探獲セルニ過ガカリナリ韓人ノ石首魚ヲ好
 ムル尚北用ノ明太魚ノ量ナク若我漁船者ノ探獲
 好結果ナク其獲獲七山ニ赴テ該漁ニ従事スル者凡

ニ至ラハ其利益甚大ナル者アルヤ必セリ云

在朝鮮國釜山日本領事館

宣統二年十月廿八日接受
高麗通商局
○本ノ旨通商局事務

云第ニ六三三號
受領三三九六三號

正通報告書 正通ノ件
韓國片方新報 漢書新編 等
十四日通報 報告書 別冊 等
正通ノ旨 及 正通ノ旨 等
右好貴書ノ取具

宣統二年十月廿一日

正通ノ旨 報告書 取具
正通ノ旨 報告書 取具
正通ノ旨 報告書 取具

外務大臣子爵青木野呂

宣統二年十一月二日